

## 令和6年度 指定管理施設運営状況評価表

### 1. 施設の概要

施設の名称	リフレッシュセンター施設	
指定管理者	団体名	一般社団法人むつ市脇野沢農業振興公社
	代表者	理事長 山 崎 拓 也
	所在地	むつ市脇野沢七引201番地5
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）	
指定管理業務の概要	(1) 交流事業等による地域の活性化 (2) 施設、設備の提供 (3) 施設の使用許可、使用に係る料金徴収 (4) 施設の維持及び修繕	

### 2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。  
(単位：千円)

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②-①)
収 入 合 計 (A)	8, 1 9 8	8, 1 9 8	0
うち利用料金額	0	0	0
うち指定管理料	8, 1 9 8	8, 1 9 8	0
支 出 合 計 (B)	8, 1 9 8	7, 9 2 4	△ 2 7 4
うち人件費	5, 0 6 7	5, 0 6 4	△ 3
収支差 (A-B)	0	2 7 4	2 7 4
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	・燃料費の減少 ・消耗品等の増加		

### 3. 施設利用の状況

(単位：人)

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	鱒の里入館者数	30, 000人	10, 622人	△19, 378人
	調理実習室利用日数	0日	0日	0日
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有・無） ・感染症対策を行いながら施設の運営に努めた。 ・利用者へは、脇野沢地区やむつ・下北の観光案内と道路案内を行った。 ・海峡ライン通行止めになったことにより、来館者が減少した。				

### 4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事 業 名	利 用 者 数	収 入	支 出
物産販売事業 (4/1～11/30)	5, 007	5, 487	3, 935

## 5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

### 評価基準

- A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。  
 B（適 正）：計画された業務水準を概ね達成した。  
 C（要改善）：計画された業務水準を達成できなかった。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の收受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

## 6. 指定管理者総合評価

④指定管理者は当該評価期間における自己評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、改善策も記載すること。  
 リフレッシュセンター鱈の里は、「道の駅わきのさわ」としても利用されており、来訪者が気持ち良く利用できるよう花壇の手入れを行い、環境整備に努めた。  
 また、感染症対策を行い、観光客等へニホンザルやカマイルカのPRに努めるとともに漁師カードを使い、地元水産加工物のPRも行った。

## 7. 市の所管課総合評価

④所管課は当該評価期間における総合評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、指導内容も記載すること。  
 施設内は清潔に保たれており、周辺環境整備にも努め来客者が心地よく利用していただける環境が保たれていた。また、来客者に丁寧な案内をしながら漁師カードの利用などで地場製品のPRに努めていた。来客者は減少傾向にあるが、令和7年度も観光客等へのPRに努めていただきたい。